

本が僕に与えてくれたこと

日常をささやかな贅沢で彩り、極上の幸せを生み出す達人・松浦弥太郎氏と心ときめく本とのお話。
日々の暮らしの中で手にする本が愛おしくなる…至福の時間をお届けします。

とき

12月1日(土)10:00~11:30(開場9:30)

※講演後、サイン会があります。

定員

100名

(託児はありません)

ところ

出雲中央図書館 2階 多目的室

入場料

入場は無料ですが、整理券が必要です。

※整理券は、11月3日(土・祝)から、
市内各図書館で配付します。



『ご機嫌な習慣』
松浦弥太郎 / 著
中央公論新社 / 刊



『ぼくのいい本
こういう本』
松浦弥太郎 / 著
朝日文庫 / 刊



講師

まつうら や たろう

松浦弥太郎氏(エッセイスト・編集者)

〔プロフィール〕1965年東京生まれ。エッセイスト、編集者。2003年、セレクトブック書店の先駆けとなる「COWBOOKS」を中目黒にオープン。2005年から2015年3月まで、約9年間、創業者大橋鎮子のもとで『暮らしの手帖』の編集長を務め、その後、ウェブメディア「くらしのきほん」を立ち上げる。現在は(株)おいしい健康・共同CEOに就任。ユニクロとの協働サイト「LifeWear Story 100」の責任編集を手掛ける。タイガー魔法瓶「GRAND X クラブ」のクリエイティブディレクションを務める。ベストセラーに『今日もていねいに』『しごとのきほん 暮らしのきほん100』他著書多数。2010年よりNHKラジオ第一「かれんスタイル」のパーソナリティとしても活躍。

おたずね / 出雲中央図書館 ☎21-6826

世界糖尿病デー 国宝出雲大社御本殿 ブルーライトアップ

world diabetes day
14 November

11月10日(土) 18:00~20:00

出雲ブランド
(Doライト)の
LED照明



世界糖尿病デーとは？

11月の世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために認定されました。世界糖尿病デーは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。

ブルーライトアップとは？

糖尿病の予防と治療に対する啓発をするため、世界糖尿病デーに世界でさまざまな建物が「ブルー」にライトアップされています。この「ブルー」は、国連やどこまでも続く空を表しています。出雲大社御本殿のブルーライトアップは今回で4回目となります。

おたずね：出雲大社ブルーライトアップ実行委員会 事務局
島根大学医学部内科学講座内科学第一 ☎20-2183
市役所 健康増進課 ☎21-6979



出雲大社ブルーライト 検索